

日本工学院専門学校		開講年度	2019年度		科目名	インターンシップ 2	
科目基礎情報							
開設学科	建築学科		コース名		開設期	後期	
対象年次	3年次		科目区分	選択	時間数	150時間	
単位数	5単位				授業形態	講義・実習	
教科書/教材	教材はインターンシップ先による						
担当教員情報							
担当教員	山田 盛久（窓口担当教員）				実務経験の有無・職種	有・建築設計 一級建築士	
学習目的							
キャリアデザイン系の科目で学んだ社会人・組織人としての行動やマナーの基礎をもとに、実践的に社会人としてのマナーや基礎知識、新しい技術の進展に対応できる柔軟な思考と創造性について学ぶ。仕事そのものだけでなく、受け入れ先企業の組織風土や人間関係も含めて総合的に「仕事」について体感することを目的とする。							
到達目標							
キャリアデザイン系の科目で学んだ社会人・組織人としての行動やマナーの基礎をもとに、実践的に社会人としてのマナーや基礎知識、新しい技術の進展に対応できる柔軟な思考と創造性の習得を目指す。インターンシップで企業・社会の仕組みを実体験することで、職業選択の際に役立てることが出来るようになることを目標とする。 社会人としてのマナーや基礎知識、柔軟な思考と創造性を身に付け、職業選択に生かせるようになる。							
教育方法等							
授業概要	インターンシップを実施する企業で、就業体験をする。事前に届け出が必要。インターンシップ終了後に参加レポートを提出する。授業としての要件を満たすためにはインターンシップ先で10日以上の実習を行うことが必要である。インターンシップ参加が決定した学生には、事前ガイダンスを行う。この授業は実務経験の豊富な企業の指導者の下で社会人としての業務経験を得ることができる実践的科目である。						
注意点	必ず窓口担当教員に申し出る事。事後、もしくはすでにインターンシップ開始後に申し出た場合、単位認定はできない。参加者は必ずインターンシップ保険に加入のこと（500円／年度）。						
評価方法	種別	割合	備 考				
	試験・課題						
	小テスト						
	レポート	40%	授業内容の理解度を確保するために実施する				
	平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する				
	その他	40%	インターンシップ先担当者からの「評価報告書」				
授業計画（1回～15回）							
回	授業内容			各回の到達目標			
1回	ガイダンス ・ 企業選定			企業選定をし、事前課題に取り組む			
2回	実習の注意点			インターンシップ契約書を企業と取り交わし注意点などをまとめる			
3回	実習内容はインターンシップ先による。			各回の到達目標はインターンシップ先による			
4回	同上			同上			
5回	同上			同上			
6回	同上			同上			
7回	同上			同上			
8回	同上			同上			
9回	同上			同上			
10回	同上			同上			
11回	同上			同上			
12回	同上			同上			
13回	同上			同上			
14回	同上			同上			
15回	同上			同上			
授業計画（16回～30回）							
回	授業内容			各回の到達目標			
16回	中間報告会			グループごと中間報告会にて取組内容を確認しあう			
17回	同上			同上			
18回	同上			同上			
19回	同上			同上			
20回	同上			同上			
21回	同上			同上			
22回	同上			同上			
23回	同上			同上			
24回	同上			同上			
25回	同上			同上			
26回	同上			同上			
27回	同上			同上			
28回	同上			同上			
29回	同上			同上			
30回	最終報告会			各自の取り組み成果について発表を行い達成度を確認する			